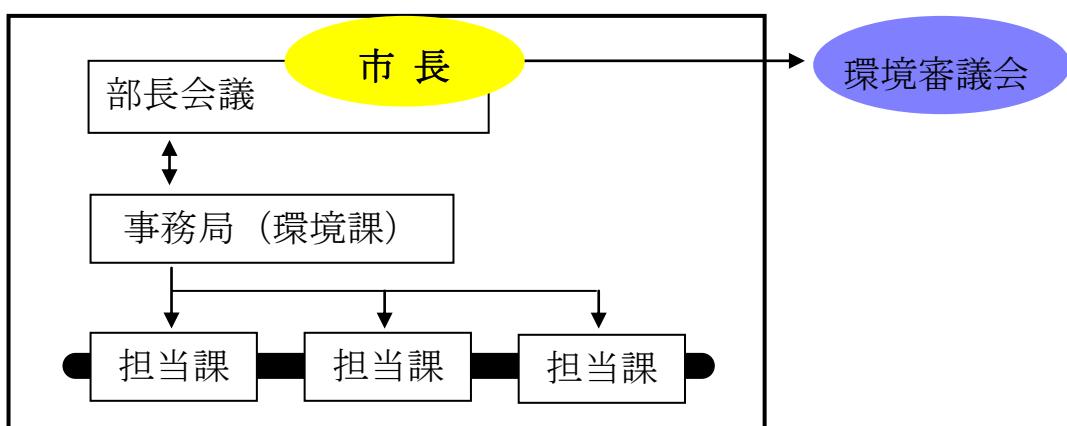
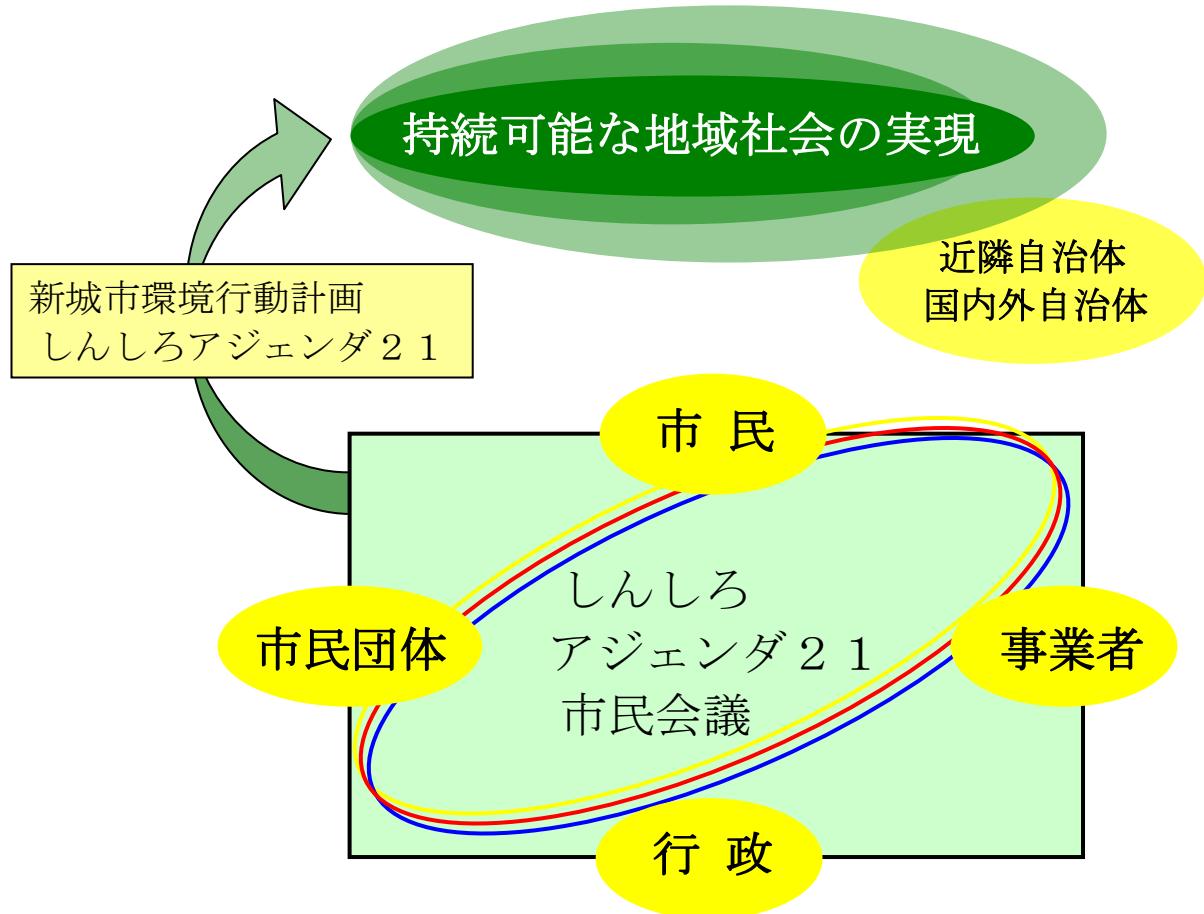
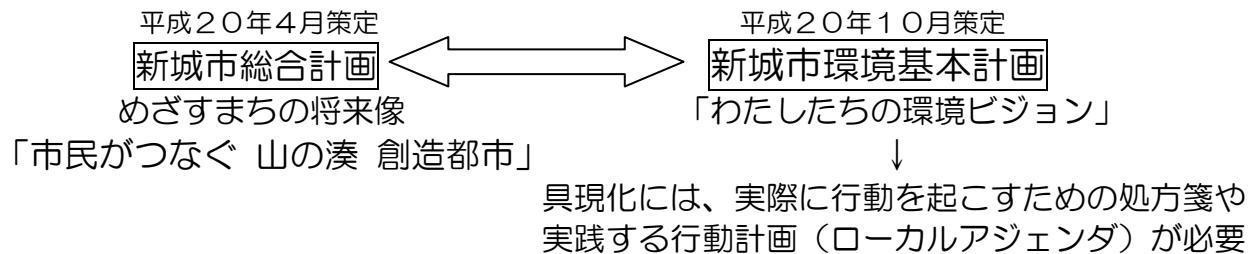


新城市環境行動計画 しんしろアジェンダ21

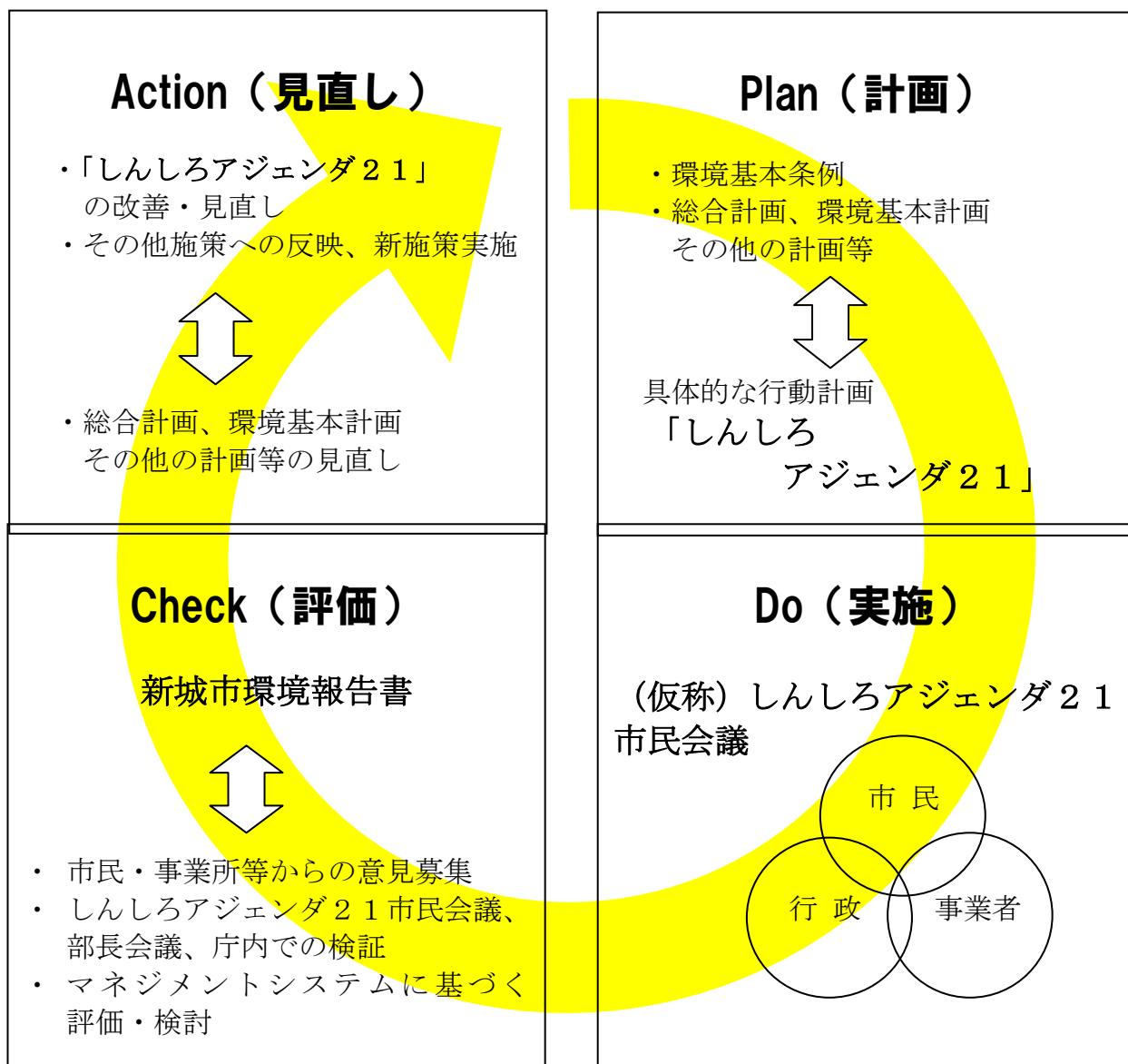
概要版



「わたしたちの環境ビジョン」 ← 「新城市環境行動計画 しんしろアジェンダ21」

- ・項目ごとに課題を明記
- ・課題を解決するための行動提案を記載
- ・市民、事業者、市の具体的な取り組みを網羅

「しんしろアジェンダ21」の計画期間：平成25年度から平成30年度までの6年間
 ただし、総合計画や環境基本計画の見直しや状況の変化に応じて隨時見直し



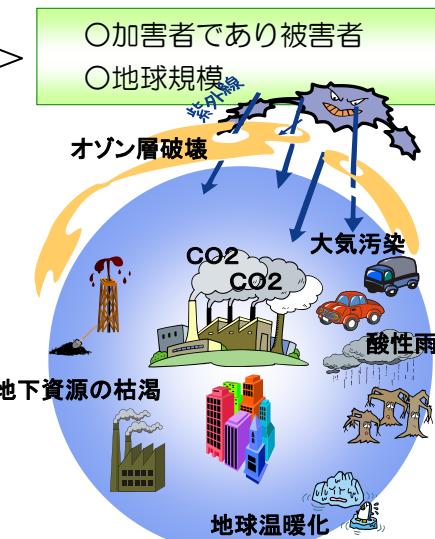
注) 「アジェンダ21」とは：1992年6月、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された環境に関する国際会議「環境と開発に関する国連会議」(UNCED、通称：地球サミット)で、21世紀に向け持続可能な開発を実現するために実行すべき行動計画を具体的に規定するものとして採択されたものです。アジェンダ21においては、その実施主体として地方公共団体の役割を期待しており、地方公共団体の取り組みを効果的に進めるため、ローカルアジェンダ21を策定することを求めていました。

新城市環境基本計画から

地球環境の危機



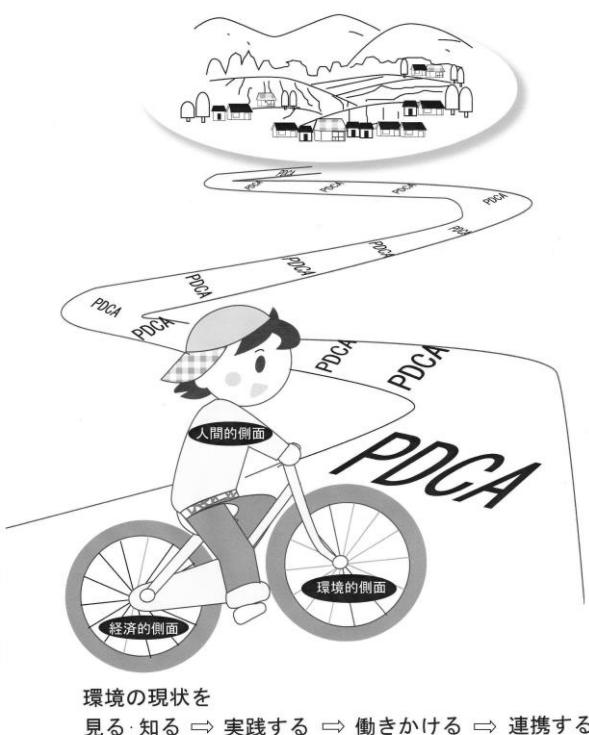
特定地域から地球規模へ



地球温暖化の危機



スイスアルプス（ブライトホルン）の1984年と2006年の氷河後退の様子



持続可能な社会をめざして

○本市の特性を踏まえ将来における望ましい環境像と長期的・継続的な将来の具体的なビジョンを示します。

○環境面だけでなく、経済的側面、社会的側面も統合的に向上するため、PDCAサイクル（計画し、実施し、評価し、改善することをくり返し行うこと）による計画推進のしくみをつくります。

○住民や団体・事業所・行政の協働による取り組みから、各主体間の良い関係を築くとともに、それぞれが今ある状況や課題に自ら気づき、改善を図る力の向上をめざします。

めざすまちの将来像

『市民がつなぐ 山の湊 創造都市』です。

このめざすまちの将来像の実現に向け、次の5つの「わたしたちの環境ビジョン」を設定しました。

わたしたちの環境ビジョン

多様な生態系と共生するまち

わたしたちは、自然環境を大切にする心を育み、多様な生態系を維持・保全しながらも、地域資源を有効に活用する『多様な生態系と共生するまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

●豊かな自然の保全

- ①生命の源としての自然の確保
- ②生物生息空間の保全・維持

●身近な自然の創出

- ①原風景の回復
- ②自然に配慮したまちなみ
景観・公園づくり

●自然に親しむ

- ①ふれあいの場の整備
- ②自然に親しむ心の醸成

安全・安心・快適なまち

わたしたちは、災害に強く、公害のない、地域だけでなく地球にとっても『安全・安心・快適なまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

●災害対策

- ①防災体制の連携強化
- ②地域自主防災の推進

●公害等の未然防止

- ①公害を未然に防ぐ
体制強化と連携
- ②意識の高揚

●まちづくり交通政策

- ①公共交通機関の利用促進
- ②歩行と自転車利用の推進
- ③環境に配慮した自動車利用

●防犯対策

- ①犯罪を未然に防ぐ環境整備
- ②防犯組織・体制づくり

交流と教育・文化のまち

わたしたちは、自然、歴史・文化資源を活かした魅力的な「新城らしさ」あふれる『交流と教育・文化のまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

●拠点づくり

- ①環境教育の拠点の整備
 - ②公民館活動の整備・充実
- 環境教育・学習
- ①環境教育・体験学習
 - ②環境教育体制の整備

●歴史的・文化的環境の保全整備

- ①史跡、名勝、天然記念物や建造物
の保持
- ②歴史・文化の活用

●環境交流

- ①自治体、NPO・NGO等との交流
- ②視察・研修会
- ③国際交流
- ④歴史・文化交流

環境負荷の少ない自立循環のまち

わたしたちは、地域の豊かな自然との共生を確保し、地球にやさしい『環境負荷の少ない自立循環のまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

●地域資源の活用

- ①バイオマスの総合的利用と再生産
- ②地場産業の育成
- 健全な水循環
- ①健全な水環境の構築・強化
- ②広域連携の強化・推進
- ごみ減量（3Rの推進）
- ①もったいない啓発活動
- ②グリーンコンシューマーの育成

●ライフスタイルの見直し

- ①省資源・省エネ行動
 - ②自然エネルギー利用の促進
- 働きかけ・連携
- ①環境活動の輪づくり
 - ②自治体、NPO・NGO等との連携
- ③ごみ分別・収集・処理体制の整備

みんなで取り組むまち

わたしたちは、地球環境問題や地域の課題に対して『みんなで取り組むまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

●職員の資質向上

- ①職員研修
- ②組織づくり

●リーダー育成

- ①環境活動リーダーの育成
- ②活躍の場づくり

●エコガバナンス

- ①持続可能な市民自治社会のためのしくみづくり
- ②協働の組織づくり

●率先行動

- ①行動計画と進行管理
- ②市民・事業所との連携

●活動の促進

- ①ネットワークづくり
- ②環境活動支援
- ③環境情報の提供

新城市環境行動計画 しんしろアジェンダ21

「新城市環境基本計画」の次の5つ項目ごとに課題があり、その課題を解決するための行動提案が「新城市環境行動計画 しんしろアジェンダ21」です。

◎多様な生態系と共生するまち ◎安全・安心・快適なまち ◎交流と教育・文化のまち

◎環境負荷の少ない自立循環のまち ◎みんなで取り組むまち

*行動提案ごとに「市民の取り組み」、「事業者の取り組み」、「市の取り組み」を挙げています。

◎多様な生態系と共生するまち

1 保全と創出

●豊かな自然の保全

①生命の源としての自然の確保

*地域の自然環境を知ろう

*自然のある森林・河川・農地を守り、

次世代に伝えよう

*自然にやさしい化学製品を使おう

②生物生息空間の保全・維持

*地域固有の生物を守ろう

*里山を保全して生態系を守ろう

*螢が舞い、鮎が踊るなど、昔からいる生き物の
営みを守ろう

*自然を活かした農業で生き物を育もう

●身近な自然の創出

①原風景の回復

*自然と共生した日本の原風景を守り、

次世代に伝えよう

②自然に配慮したまちなみ景観・公園づくり

*自然に配慮したまちなみ景観にしよう

2 ふれあい

●自然に親しむ

①ふれあいの場の整備

*自然とふれあい楽しむ場で交流する

機会を持つ

②自然に親しむ心の醸成

*自然に親しみ大切にする心を育てよう

◎安全・安心・快適なまち

1 防災

●災害対策

①防災体制の連携強化

*地域を守る消防団活動に協力しよう

*避難所でのエネルギー等を確保しよう

②地域自主防災の推進

*地域で行う自主的な防災活動に取り組もう

*土地・建物をきちんと管理しよう

2 公害

●公害等の未然防止

①公害を未然に防ぐ体制強化と連携

*公害や苦情が起きないようにしよう

*ごみの投げ捨てや不法投棄をなくそう

*野焼きをなくそう

②意識の高揚

*地域みんなで自分たちの環境を見守ろう

3 生活空間

●まちづくり交通政策

①公共交通機関の利用促進

*公共交通機関を積極的に利用し、
環境に配慮しよう

②歩行と自転車利用の促進

*歩行や自転車利用の楽しさを知ろう

③環境に配慮した自動車利用

*省エネ運転をしよう *省エネタイプの自動車にしよう *エコ通勤をしよう

(車の使用を最低限にしよう)

●防犯対策

①犯罪を未然に防ぐ環境整備

*地域の力で犯罪をなくそう

②防犯組織・体制づくり

*行政と連携して犯罪をなくそう

◎交流と教育・文化のまち

1 環境教育

●拠点づくり

- ①環境教育の拠点の整備
* 地域の環境を地域の拠点で学習しよう

②公民館活動の整備・充実

- * 地域の環境を地域の住民で知り、守っていこう

●環境教育・学習

- ①環境教育・体験学習
* 環境講座・体験学習などに参加して
持続可能な社会をめざそう
* 農業や森林に関する学習会に参加しよう

②環境教育体制の整備

- * 地域の環境を守り伝えていくために主体的に
レベルアップをめざそう

2 歴史・文化

●歴史的・文化的環境の保全整備

- ①史跡、名勝、天然記念物や建造物の保持
* 歴史的・文化的に価値あるものを地域
の財産として守り育てよう

②歴史・文化の活用

- * 歴史や文化を広く紹介することにより、地域を
活性化させよう

3 交流

●環境交流

- ①自治体、NPO・NGO等との交流
* 人の交流と連携による環境活動を
しよう
③国際交流
* 地球温暖化や生物多様性の危機等の
規模の大きい国際的な課題に対し、
地域単位で取り組もう
* フェアトレード（公正な貿易）による商品を買おう

②視察・研修会

- * 研修会等を通じて環境活動を行う人を育て
よう

④歴史・文化交流流

- * 歴史・文化的交流により地域文化を活性化
しよう

◎環境負荷の少ない自立循環のまち

1 循環型社会の構築

●地域資源の活用

- ①バイオマスの総合的利用と再生産
* 間伐材等をバイオマスなどで活用しよう
* 廃食用油を回収し、活用しよう
③環境配慮型事業の推進
* 環境配慮型農業をしよう
* 環境に配慮した事業を実施しよう
* 再生可能エネルギーの利用に取り組もう

②地場産業の育成

- * 地域の文化や伝統を知り、名産を知ろう
* 地域のものを買おう、使おう
* 地域の自然の恵みが生み出したものを
食べよう
* 農林水産業に関心を持ち、つくる人を
応援しよう
* 休耕地を地域の資源として活用しよう

●健全な水循環

- ①健全な水循環の構築・強化
* 水を守る森づくりをしよう
* 持続可能な水を循環させる農業にしよう
* 水循環の仕組みを学び、水に親しめる川にしよう

②広域連携の強化推進

- * 水質汚濁事故を連携して防ごう
③河川・池・沼等の水質保全
* 豊川流域の河川の水質を浄化しよう

●ごみ減量（3Rの推進）

- ①もったいない啓発活動
* 未使用品や使える衣服などは、バザーやフリー
マーケットに出そう
* 食べ残しをしないようにしよう
* 物を大切にする知恵を伝えよう * ペットボトルなどの容器入り飲料の購入を控えよう

②グリーンコンシューマーの育成

- * 環境に配慮した製品を選んで買おう
* 不要な包装や袋は、はっきり断わろう

- ③ごみ分別・収集・処理体制の整備
＊リサイクルを徹底しよう *生ごみを堆肥などにして有効利用しよう *紙ごみを減らそう

2 地球環境問題

●ライフスタイルの見直し

- ①省資源、省エネ行動
＊「もったいない」という気持ちで継続して省エネ行動をしよう
＊当たり前のように省エネ行動をしよう
＊雨水を利用しよう
＊車を運転する時は省エネ運転を心がけよう
＊徒歩や自転車で行こう *公共交通機関や乗り合わせていこう
＊省エネ住宅や事業所にしよう

②自然エネルギー利用の促進

- *太陽光・太陽熱をエネルギーとして利用しよう
*その他の再生可能エネルギーの活用に取り組もう

●働きかけ・連携

- ①環境活動の輪づくり
＊リサイクル活動や自然保護などの環境活動に参加しよう
＊農業による環境活動の輪を広げよう

- ②自治体、NPO法人、NGO等との連携
＊他と連携して環境に配慮した行動に取り組もう

◎みんなで取り組むまち

1 職員力

●職員の資質向上

- ①職員研修
＊持続可能な地域の発展のために環境に意識を持つ市職員を育てよう

②組織づくり

- *地域自治区を活用するなど、市役所内の組織づくりをしよう

●率先行動

- ①行動計画と進行管理
＊ごみ減量、節水、省エネ等の工コオフィスを徹底管理しよう

- ②市民・事業所との連携
＊計画づくりから関わろう

2 市民力

●リーダー育成

- ①環境活動
＊地域の環境活動のリーダーを育てよう

- ②活動の場づくり
＊環境活動のリーダーの活躍の場を広げよう

●活動の促進

- ①ネットワークづくり
＊個人や団体のネットワークをつくろう
③環境情報の提供
＊環境への取り組み状況を伝えよう

- ②環境活動支援
＊環境活動のリーダーとともに活動に参加しよう

3 協働

●エコガバナンス

- ①持続可能な市民自治社会のためのしくみづくり
＊地域が主体的に地域の資源を活用しよう

- ②協働の組織づくり
＊市民・事業者・市がともに手を携えて取り組もう